

TOPICS



2月18日(木)

## ご寄付をいただきありがとうございます

合同会社 社長のミカタの代表社員の佐藤伸次さんと神ひとみさんが役場を訪れ、オゾン空気清浄脱臭機4台の寄付がありました。佐藤さんは「コロナ禍で不安になっている方も多いと思う。私自身、コロナ対策ができる良いものはないかと探していたとき、オゾン空気清浄脱臭機を知り、商品の取り扱いをはじめたきっかけとなった。コロナ対策などの1つとして活用してほしい」と話しました。

← NOW HIGASHIURA  
最近、こんなことがありました

# TOWN TOPICS

まちの話題トピックス

広報紙に掲載された写真を差し上げています。  
※本人が写っている場合に限りです。



町HPでは  
最新トピックスを公開中！

問い合わせ 広報情報課 内線288

2月7日(日)

## プログラミングを体験

町内在住の小学生を対象としたプログラミング教室が開催されました。ロボットコースかゲームコースを選択し、学習ソフトを使ってオリジナルゲームやロボットを動かすためのプログラムを作成・操作する教室です。小学校で必修化されたことにより、注目されているプログラミング教育。募集したところ、応募者多数により抽選で受講者が決定するほど人気があったそうです。子どもたちは、どう指示をだせば思い通りに動かすことができるか、試行錯誤しながらプログラムを作成していました。

TOPICS



TOPICS



2月6日(土)

## 白熱の将棋大会

文化センターで将棋大会が行われ、16名が参加しました。小学生から70代までの参加者たちは、世代を超えて対局を行い、どの試合も白熱した様子でした。最年少の参加者である、小学1年生の児童は「今日初めて会った子と試合ができて楽しかった。他の子どもとも試合がしてみたい。大人になっても将棋を続けていきたい」と話してくれました。

TOPICS



2月6日(土)

### 真剣なまなざしで、いけばなを体験

文化センターで多文化交流いけばな体験が開催され、外国籍の方など15名が参加しました。講師の多文化共生ひがしうら代表の小山儀秋さんは「コロナ禍で、ストレスがたまっていると思う。花を家にかざることで、ほっとする時間を過ごしてほしい」と話していました。参加した方は「花を生けることは楽しい。外国の方にも、日本の伝統文化を知ってもらいたい」と話してくれました。

TOPICS

### 災害発生時等における避難施設に関する協定締結式



2月4日(木)

### 東浦高校が指定緊急避難場所・指定避難所に



町と県立東浦高等学校が災害発生時における避難施設に関する協定を締結しました。コロナ禍で災害が起こった際、ソーシャルディスタンスの確保が課題となっています。今回の協定締結により、地震、風水害その他の災害が発生し、または発生するおそれがあるときに、東浦高校も指定緊急避難場所および指定避難所として使用できるようになります。

## スーパーキッズ

### 若松 春臣くん (1歳)

いつも笑顔でいてくれてありがとう！パパとママは毎日幸せです。これからも笑顔をやさず、楽しく過ごしていこうね！



メールで  
簡単応募！

### 青木 一桜くん (0歳)

毎日癒しをくれる一桜くん！私の元気の源です。これからすくすく育って行ってね。毎年素敵な花を咲かせる桜のように、みんなから愛される子に成長していきますように。



## 編集 後記

昭和27年に創刊、昭和46年以降、月2回発行されていた広報ひがしうらですが、とうとう今回が最後の15日号の発行となりました。4月号からは月1回の発行になり、取材の機会を多く持てるのではと期待しています。4月号から読みやすい紙面のアイデアを盛り込んだり、新しい企画にチャレンジする予定です。過去の発行号とどこが変わったか、紙面を見比べてみてください♪ (H)